

## 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要 (金田北部地区活性化計画)

計画主体名	計画期間
<small>とちぎけん おおたわらし</small> 栃木県大田原市 <small>だいひょう とちぎ けん</small> (代表)栃木県	平成25年度～平成29年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
大田原市産業文化部農林整備課農村整備係	0287-23-8126	0287-23-8782	<a href="mailto:nourin@city.ohatawara.tochigi.jp">nourin@city.ohatawara.tochigi.jp</a>
栃木県農政部農村振興課	028-623-2362	028-623-2377	<a href="mailto:noson-sinko@pref.tochigi.lg.jp">noson-sinko@pref.tochigi.lg.jp</a>

## I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標		増加率等	増加率等の算出
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保		17.2ha	計画区域における農業用排水施設等の機能の確保(ha) 計画期間内に農業用排水施設等の整備・保全により条件整備され機能が確保された農地の面積=17.2ha
事業活用活性化計画目標の設定根拠			
<p>当地区では、米麦をはじめ、ナス、ネギ等の作付けが増加しつつあるが、現道は砂利道のため、路面の凸凹が激しく、荷傷みによる高品質の農産物が良好に搬出できない等、生産物の輸送に著しく支障をきたしている。</p> <p>農道の整備により、条件整備され機能が確保された農地が増加することによって、効率の良い作業形態を確立し、農業生産性の向上により農業所得を増加させ農業従事者の意欲を上げて安定した農業経営の持続を図り、農家人口の減少を抑制し、当該区域の定住化を促進する。</p>			
事業活用活性化計画目標		増加率等	増加率等の算出
事業活用活性化計画目標の設定根拠			

## II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
土地改良施設保全	金田北部地区	道路工	一式 L=1226m	平成25年度	大田原市	46,000	23,000	1/2	23,000	この地区では集落人口の減少や高齢化、未舗装道路により輸送時における作物の荷傷みや労力から地域活力が低下してきている。 このため、当路線を舗装整備することにより、野菜等高収益作物への転換を図り、農業経営の安定化による定住化の促進、条件整備され機能確保された農地17.2haの維持を図る。
合 計						46,000	23,000		23,000	



